

進路指導室へようこそ2

前橋女子高校進路指導部

令和6年度 MJ 進路通信 第7号

令和6年5月2日（木）発行

■「大学入試を知る」(第1回：共通テストとは?)

大学入学共通テスト（以下、共通テスト）は、独立行政法人「大学入試センター」とこの試験を利用する各大学が協力し、同一日程、同一問題で実施・運営を行う試験です。毎年1月中下旬の土・日の2日間にわたって実施され、4度目の共通テストである2024年度入試（2024年度入学者向けの入試）では、約50万人の受験生が受験しました。

国公立大の一般選抜受験者は、原則共通テストの受験が求められます。つまり、国公立大に進学したい、という生徒は必ず受験しなければいけません。国公立大の総合型選抜入試や学校推薦型入試でも共通テストの成績が判定に用いられることもあります。また、多くの私立大も共通テストの結果を利用する「共通テスト利用入試」を実施しているため、実際にはほとんどの受験生が受験する試験といえます。

共通テストの出願期間は9月下旬～10月上旬で、現役生の場合は在学している高校を通じて出願することになります。2025年度の試験実施日は、2024年1月18日（土）、19日（日）と大学入試センターより発表されています。例年前女生は、前

橋女子高会場、つまり毎日通っている学校で受験しています（ただし来年以降も前女で受験できる保証はありません）。各大学ごとに共通テストで課す教科・科目を設定しているため、受験生は志望する大学・学部・学科に合わせて、共通テストの受験教科・科目を選択します。国公立大では多くの大学が5教科以上を課し、私立大の「共通テスト利用入試」では、3教科を課すことが多いようです。また、今年度の共通テストから新課程での実施となり受験科目や試験時間に変更があるため、各大学の対応についても情報をしっかり把握しておく必要があります。



1日目		2日目	
2科目受験 9:30～11:40	地理歴史 公民	2科目受験 9:30～11:40	理科
1科目受験 10:40～11:40			
13:00～14:30	国語	13:00～14:10	数学①
15:20～16:40	外国語	15:00～16:10	数学②
17:20～18:20	リスニング	17:00～18:00	情報

■TEAM-OGからのメッセージ

連休中は、興味のある大学のことを調べたりする、いい機会だと思います。手軽なところでは各大学のHPを見て、大学の様子を探るのもよいでしょう。早いところではオープンキャンパスを行っている大学もあります。今年入学した先輩も一度帰省し群馬に戻ってくる人も多いですので知り合いの先輩に様子を聞いてみるのもアリですね。今回は、現在大学2年生のOGから東北大、東京農工大の様子をレポートしてもらいました。是非大学調べのきっかけにしてください。

東北大2年 Kさん

本学医学科では、学年が上がるにつれて段々専門性を深められるような教育になっていると思います。

1年生では全学教育がメインで、様々な分野の知見を広められるチャンスです。私は宿題とテストと日々の生活で精一杯で、思う存分学ぶなんてとてもできませんでした。もちろん医学部専門の授業も後期にありますし、研究大学らしく研究室訪問の機会も夏に設けられています。私は分子薬理学の研究室に伺いましたが、東北大でしかやっていない研究を説明いただいたり、研究室の中を案内していただいたりしてきました。授業でも、世界的な研究に携わる先生から直接お話を聞けるのでとても恵まれていると思います。総じて言うと、友達と協力しながら勉強、生活、人間関係など色々な面で大きく成長できた楽しい1年でした。

2年生になると授業のほぼ全てが専門科目となり、特に解剖や顕微鏡で組織片を扱う実習がすぐ始まるので、医学生になった実感が急に湧きました。解剖実習は初め心配でしたが、あっという間に慣れてしまいます。人体の仕組みは想像以上に素晴らしく、自分の手で神経を見つけ出した時など、本当に感動します。解剖のために頂戴したご献体

や顕微鏡、組織片のプレパラートなどの実習資料が東北大ほど充実している大学はほとんどないそうです。私は同期に比べて勉強が苦手で苦勞していますが、授業は少しでも理解できるととても楽しいです。授業はとても忙しいですが、部活に打ち込んだり友達と遊んだりバイトで稼いだりと、1年間の慣れを生かして充実した生活を送れています。2年の最後には選択制で医化学実験または研究室での研究をすることができ、3年生の後期は完全に研究室に属して研究する機会を与えられるので、それもとても楽しみです。ぜひ東北大へ！

東京農工大学2年 Sさん

前女生のみなさん、こんにちは！4月ということで、今年も皆さんに少しでも大学生活をイメージしてほしいなと思って大学生活を簡単に紹介させていただきます！！勉強の休憩がてら読んでみてください。

1. 授業について

まずは大学での勉強についてです。大学1年時は教養科目などが時間割の多くを占めていたのですが、2年生になり専門的な科目が増えてきて、大変になると同時にとても充実した勉強ができています。農工大の地域生態システム学科(略して地シス)では、パッケージプログラム制という制度がとられていて、農業環境工学プログラム、森林科学プログラム、生態系保全プログラム、共生持続社会プログラムの四つのうち一つを選び、そのプログラムの科目に沿って履修していくことで自分の専門性を深めていくことができる仕組みになっています。1年時はプログラムは履修にあまり関わってこないのですが、2年前期からは選ぶプログラムによって履修する科目に違いが出てきます。

私は生態系保全プログラムを完了させようと考えているので、授業は動物、植物関連の授業や測量に関する授業などが入ってきています。高校の生物や一年時の教養で学んだこと、より専門性を高めて学べるので、将来の仕事につながっている感じがしてとても楽しいです。どの授業も大好きですが、今期イチオシは自然誌学です。様々な植物の生態などを学ぶことが出来、身近な植物により興味がわくし、いろいろな植物を知ることができるのですごく楽しいです！今期はレポート課題が毎週出る授業もかなり多く、加えて教職の授業もあるので大変ですが、楽しく学びながら頑張ろうと思います、みなさんも一緒に頑張りましょう…笑

2. 大学生活全般

つぎに、大学生って授業以外はこんなことしてるよ！というのを紹介していきたいと思います。まずはサークル活動です。私は現在4つのサークルに入っていて、吹奏楽団、食品ロス削減に取り組むサークル、国際交流のサークルであるBuddy Club、休日に畑作業をする「耕地の会」に入っています。このうち二つで幹部になっており一つで新歓の企画担当になっているので、もはや何が何だか訳が分からない状態になっていますが(笑)、とても充実していて楽しいです。例えば、Buddy Clubでは、留学生と一緒にゲームをしたりお花見をしたりクリスマス会をしたりして、国際交流をすることができます。自分と違うバックグラウンドの人と話せるのが楽しいのと、単純に英語が好きなので、Buddy Clubに入って良かったなと思っています！

つぎにバイトについてです。私は、今はパン屋さんでアルバイトをしていて、よく授業が2限からの日の朝6:00~9:00で入ったり土曜日のサークルが始まる前にシフトを入れたりしてます。私は夜起きているのが苦手で、早起きが得意なので、ぴったりだなと思って始めました。朝バイトに入ってから授業に行くと若干疲れますが、朝活している感じがするし、良い匂いだし、常連さんとの会話を楽しんだりたまに来る外国人のお客さんと英語で話したりできるので、充実した1日になってすごくよいです(笑)

最後に、大学生っぽい遊びについてです(笑)。今期は水曜の午後に授業がないので、授業終わりに友達とちょっとおしゃれなお店にご飯を食べに行ったり、(巨人ファンガチ勢なので)東京ドームに行って友達と野球を見たりしています。大学生になると、思ったよりは忙しいものの、空きコマや早く終わった日の放課後を自由に使えるので、かなり楽しく過ごせます(もちろん友達と図書館にこもって課題を血眼でやる日もありますが笑。)

今回の私の大学生活の紹介は以上です！！まとまりのない文章になってしまいごめんなさい。少しでも大学生活をイメージしてモチベーションを上げてもらえたら幸いです。そして、農学部志望で志望校が決まっていない方、農工大超おすすめします！！キャンパス内に普通にミニハウスが散歩されてるし、長靴履いて歩いても農作業のつなぎ着て歩いてても浮きません(笑)！なんて素敵な大学と思った方も、なんて土臭そうな大学なんだと思った人も、農工大ぜひご検討ください、お待ちしております！最後になりますが、4月になって学年が変わって焦っている人もいるかもしれませんが、目標に向かって努力を楽しみながら、コツコツ落ち着いて進んでいってください。前女生のみなさんのことを心から応援しています！